

## もくじ

- <sup>にく</sup>肉をくわえた<sup>いぬ</sup>犬

# <sup>にく</sup>肉をくわえた<sup>いぬ</sup>犬

<sup>げんさく</sup>原作： <sup>ぐうわ</sup>イソップ寓話

イラスト： フクナガ リョウコ

<sup>へんしゅう</sup>編集： YellowBirdProject

3

いっぴき いぬ くち おお にく

一匹の犬が、口に大きな肉のかたまりを

まち なか はし

くわえて、町の中を走っていました。

にく さき にくや みせさき

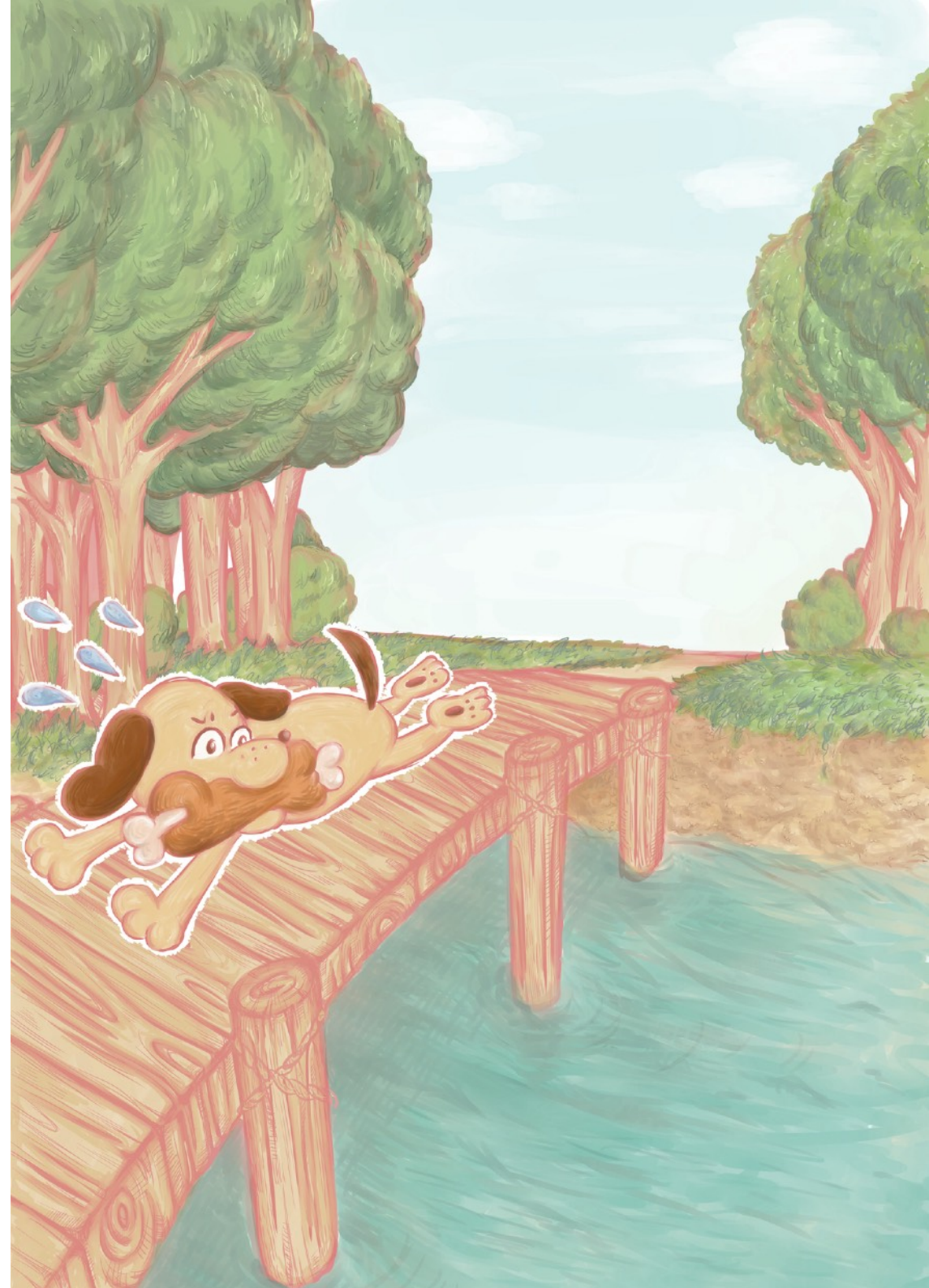
この肉はつい先ほど、肉屋の店先からぬすんだ

ものです。

お にくや てんいん ふ き いぬ まち  
追いかけてきた肉屋の店員を振り切り、犬は町の

い ぐち ちい はし うえ  
入り口にかかる、小さな橋の上までやってきまし

た。



5

「さてと。ここまでくれば、もう追いかけてこない  
だろう」

たど いぬ はし した  
立ち止まった犬は、ふと橋の下をのぞきこみ  
ました。

かわ みず なか じぶん おな にく  
すると川の水の中に、自分と同じように肉を  
くわえている犬がいて、じっとこっちを見ているの  
です。

じぶん すがた すいめん うつ  
それは、自分の姿が水面に映っているだけ  
だったのですが、もちろん犬にはそんなことは  
わかりません。

